

事業の名称	企画団体	事業の内容	評価点
アグルマーケット	アグルマーケット 実行委員会 矢野 美佳	阿久比町や知多半島の農産物や飲食物、物販を集めたマーケット形式のイベントを年間3回開催し、地域の魅力を町内外の人に体感してもらう。生産者が対面販売することで、町内の若い世代に地元農業への関心を高めてもらい、町外の人へ阿久比町の穏やかな気風や人の良さをアピールする。	70.57
公園への看板設置事業	阿久比町商工会 青年部 新海 敏之	町内43カ所の公園全てに名称を記載した看板を設置する。公園名と場所を子どもたちに正しく覚えてもらい、災害時の避難場所を認識してもらう。避難場所の公園は赤字表記、それ以外の公園は青字表記をし、30センチ×90センチのプラスチック製看板を設置する。	70.14
矢勝川堤防などへの彼岸花球根の植栽	矢勝川を守る 阿久比地区会 安井 誠一	阿久比町のふるさとづくりの一環として、矢勝川周辺に植栽した彼岸花を維持・管理する。彼岸花の植栽事業は10年が経過し、今後は、植栽範囲を広げるのではなく、草刈り、彼岸花の手入れ、補植を活動の主体としていく。ほかにも、町民約30人を広報や回覧などで募集し、植栽イベントを開催する。	68.86
ロビーコンサート ～♪憩いのひとときをあなたに～	Mオアシス 近藤 由美子	気軽に足を運べる庁舎で、音楽のミニコンサートを月1回開催することにより、音楽の持つ豊かさや美しさに触れ、心が豊かになると同時に、庁舎がより楽しく集いやすい場所となる。4年目の来年は、地元の高校の音楽関係の学生にも出演依頼をする。	68.4
みんなで楽しむピザづくり～ふれあいのアウトドアピザINあぐい～	粋なり！オヤジ塾 OB会 竹内 琢雄	ふれあいの森のさらなる活性化のため、地域の人々の交流の場として、園内にピザ窯を製作する。本格的なピザを誰でも作れるように、窯を使った手作りピザ教室を開催し、定期的に住民対象のピザパーティーを行う。事業終了後は、ピザ窯をふれあいの森に引き渡し、管理を移行する。	67
草木のサロンの会運営事業	草木のサロンの会 竹内 隼人	草木コミュニティの輪の一端として、高齢者や若者に憩いの場・交流の場を提供することで、草木地区の結束力向上につなげる。参加者の希望に沿った「土曜サロンの集い」を、毎週午前10時から午後1時頃まで、草木老人憩いの家「ハピネス」で開催する。ほかにも、参加者の希望に沿ったテーマを設定し、年2回イベントを企画・運営する。	65.57
花サークル・くさぎ活動	花サークル・くさぎ 永井 信廣	草木を起点に、四季を通して町全体を「花いっぱい」にするため、公民館、沿道、公園へ花を植える。事業所や花かつみ保存会と連携し、水やりなどを地域住民のボランティアで実施することにより、環境保全に対する住民意識の向上を図る。	65.29
あるある巡回講座	あるある講座クラブ 加藤 靖夫	知識・文化・技・日常の規律などを伝承することを目的に、地域の高齢者や達人を講師に迎え、誰でも参加できる体験講座を夏休み中に各小学校を週2日巡回して実施する。ほかにも、夏と冬の年2回にふれあいの森で夜空観察会を実施する。地域のつながりを深め、家庭教育・社会教育力アップにつなげる。	65.14
ごんげん山(植公園含む)整備事業	ごんげん山保存会 榎本 和俊	ごんぎつねのふるさとが権現山であることを町内外に発信し、多くの方に訪れていただくために、保存活動と周辺の整備を行う。植公園の通常清掃に加え、偶数月第1週の日曜日に会員全員で、清掃活動を実施する。ほかにも、キツネのモニュメント2基と名所旧跡案内板を設置する。	64
草木川環境保全活動事業	草木川環境保全グループ 都築 重信	自然環境型河川である草木川の環境保全を進め、より一層豊かな自然と人間との共生を深め、継続して行うことの大切さをアピールする。草木川を通して、魚介類の生態と草花の植生などを身近に観察し、四季の自然を再確認する。7月に草木川で地域の児童を対象とした「魚捕り」のイベントを開催する。	63.86
あつまルーム紡ぐん事業	あつまるまい会 安井 洋子	利用者のアイデアを集約し、住民税1%町民予算枠制度事業につなげることで、町民活動の活発化を図る。町民活動の担い手を増やすため、6月に講師を招いてイベントを実施し、9月から3回ボランティア相談マッチング会を行う。	63.8

■問い合わせ先

政策協働課協働推進係 ☎(48) 1111 (内1310・1311)